



MONTHLY NEWS

京都画廊連合会ニュース

THE KYOTO GALLERIES FEDERATION OF ARTS

2011
6月号

No. - 434

没後100年 青木 繁 展 —よみがえる神話と芸術—

と き / 5月27日(金)~7月10日(日) 9:30AM~5:00PM

と ころ / 京都国立近代美術館 (月曜休館)

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

1911(明治44)年、28歳で早世し「天才」と呼ばれて数々の伝説に彩られた青木繁。その没後100年を記念し、空前絶後の規模と内容で関西初めてとなる回顧展が開催されている。

明治の浪漫主義と呼ばれる時代を背景に、青木が弱冠22歳で描いた〈海の幸〉は、我が国の絵画史を代表する名作と言って過言ではない。発表当時は評価を得られなかった〈わだつみのいるこの宮〉をはじめとした神話や旧約聖書物語など、青木は時空を超えた主題にも没頭し、当時としては極めて稀なスケールの大きな画家であったことを忘れてはならない。経済的な不遇や健康上の不幸、愛と放浪の旅に加えて、極めて強い自負心によって数々の逸話が生み出されてきた。遺作が所在不明のものも含めて極めて少ない中、本展には油彩画約70点、水彩・素描160点、さらに多数の関連資料を含めた、まさに決定版というべき大回顧展である。

(毎週金曜:夜間開館午後8時まで)



「わだつみのいるこの宮」
1907年
(石橋財団石橋美術館蔵)



「大穴牟知命(おおなむちのみこと)」
1905年(ブリジストン美術館蔵)

フェルメールからのラブレター展

と き / 6月25日(土)~10月16日(日) 9:00AM~5:00PM

と ころ / 京都市美術館 (月曜休館)

京都市左京区岡崎公園内 ☎075-771-4107



ヨハネス・フェルメール
「手紙を読む青衣の女」
1663-64年頃

17世紀オランダ絵画を代表する巨匠ヨハネス・フェルメール(1632-75)。緻密な空間構成と独特な光の質感で描かれた作品群は今なお人々を魅了してやまない。そして僅か三十数点しか現存しない作品数が、彼に対する人々の興味を余計にかき立てる。本展では未だかつて観ることの叶わなかった重要な作品が1点、世界初公開として来日している。〈手紙を読む青衣の女〉(アムステルダム美術館蔵)が修復作業を終えてやってきた。さらに〈手紙を書く女〉と〈手紙を書く女と召使い〉も併せて展示される。

本展はこれらフェルメール作品の共通項である「手紙」を手掛かりにして構成されている。17世紀のオランダ社会における様々なコミュニケーションのあり方に注目し、例えば家族間、恋人同士、また職業上の専門的なやりとりなどに加え、手紙や文書でのやりとりなど、風俗画に描きこまれている様々な対話の手段や場面に焦点を当てている。フェルメールと同時期に活躍したピーテル・デ・ホーホ、ヘラルト・テル・ボルヒ、ハブリエル・メッソーといった、17世紀オランダ黄金期の巨匠たちの作品に描かれている様々なメッセージを通してオランダ絵画の魅力を堪能できる。

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		没後100年 青木 繁 展 —よみがえる神話と芸術—																														→7/10
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		全館休館(次回展覧会は7月16日~8月28日)																														→7/15
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F																															
	3F																															
	4F																															
	5F																															
	6F																															
	別館																															
		2011年7月9日(土)リニューアルオープン!! (常設展示室を中心としたリニューアル工事の為、ただいま全館休館しております)																														

会場		日曜	1水	2木	3金	4土	5土	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12土	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19土	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26土	27月	28火	29水	30木	7/1金
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	2011京展																															
	別館	京都水彩会員・ 会友作品展	はらから展			まなざしの哲学 — 京都嵯峨芸術 大学の40年 —			第3回 二科会京都支部展 国際 「インパクト・アート・フェスティバル」			第26回 関西扇面 芸術展			→10/16																		
京都府立 文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	東丘社51回展 (日本画)			晨鳥社展 (日本画)			2011主体美術 関西作家展 (洋画)			第18回 創の会 水墨画展			独立美術 京都作家展 (洋画)			→7/3																
	2F							平安桜楓会展 (日本画)			山本アトリエ彫刻展						→7/3																
	3F	詩画塾 第5回 えの会						第36回 彩々会 日本画展																									
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007	うつろいゆく時の詩—四季の情景/ミニ企画展:印象の模写																										→8/7						
① 何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311	動物園 MAYA MAXX展 (月曜休廊)													常設展																			
① 高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	五浦会 (日本画)			四つの地面 (日本画・洋画)			高取 鬼丸 碧山 茶陶展			第4回 星屋會 (日本画)			本田希枝展 (洋画)			→7/5																
	グランド ホール				六世粟生屋 東洗展 (陶芸)			原口卓士 作陶展						落合美世子 作陶展			→7/5																
① 大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	京都造形芸術大学日本画専攻 千住博研究会 作品発表会										大城真人洋画展			輪島塗赤札市			掛軸 赤札市			→7/5												
	アート サロン											宮尾昌宏陶芸展			常設展			中村貴弥 日本画展			→7/5												
	ミュージアム																																
① 中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323	九兵衛のまなざし -清水九兵衛没後5年-													所蔵品展 花と鳥の楽園													→7/29						
① 並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277	春季特別展「七宝きらきら」(月・木曜日休館)																										→7/3						
① 美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111	安部朱美創作人形展「昭和の家族」きずな													草乃しずか 日本刺繍展													→7/18						
会場		日曜	1水	2木	3金	4土	5土	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12土	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19土	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26土	27月	28火	29水	30木	7/1金
① アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	貸ギャラリー受付中																																
① アートスペース虹 三条通上都ホテル隣 761-9238	内田恭子展 (陶)													ノアの箱舟 (私の場合)展			鈴木理恵展			ひらいゆう 写真展			→7/10										
① アートスペース東山 東山区三条神宮道東入 751-1830	大東純子展			SAGAN2011			林正己展 ～こころは風の中に～			第3回 どこへむかうのか 岩木・寺池・藤木の彫相展			大津佳代子 個展			→7/3																	
① イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372	日野田崇展「新しい筋肉」(陶器) (日・月・祝休廊)																										→7/23						
① 一心堂画廊 中京区烏丸通六角下ル 211-1013	日本画・洋画常設展																																
① 芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613	木版画常設展 (貸画廊受付中)																																
① 絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137	常設展																																
① 延寿堂ギャラリーソフォア 中京区二条寺町東入 211-5552	福岡彩子展 Ceramic Exhibition (木曜休廊)													レギーナ・アルテール展 (木曜休廊)																			
① 御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083	洋画・日本画常設展 (日・祝祭日休廊)																																
① カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996	常設展																																
① 画廊おかざき 岡崎平安神宮道 761-0027	現代工芸作家常設展																																
① 画廊きよみず 東山区清水五条坂 525-2062	日本画常設展																																
① 画廊後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938																																	
① 画廊彩雲 宇治市折居台1-4-40 23-1468	常設展 (土・日・祭日休廊)																																

①: 企画および常設を中心に活動する画廊 ②: 貸画廊

動物園 MAYA MAXX 展

と き／4月29日(金・祝)～6月12日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館(月曜休館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

「MAYA MAXXの現在」を10年間に渡って紹介する展覧会シリーズの4年目となる本展では、「動物園」をテーマに新作約100点を展覧いたします。

MAYA MAXXは27歳から独学で絵を描き始め、美術館、ギャラリーでの展示にとどまらず、ジャンルを越え多方面で精力的に活動しており、その幅広い表現活動により多くの人々に支持を得ています。

「震えるほど絵が好き」という彼女の作品には、生きるものと、それをとりまく世界が生き生きと描かれています。

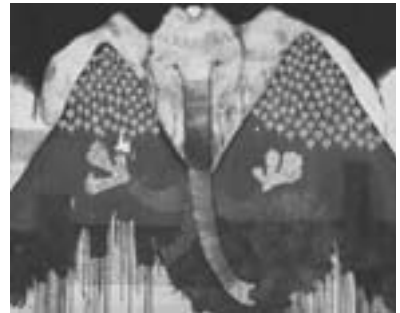
何千、何万という蟻を描いた迫力ある「蟻に学ぶ」シリーズ、彼女の選んだ昆虫、魚、鳥を集めた「図鑑」シリーズ、そして六曲一双屏風に描かれた「雲外蒼天図」「光彩豊饒図」など、動物というモチーフを通して、同時代に生きる私達へのメッセージが込められています。

また、6月4日(土)には何必館にてサイン会とライブペインティングを行います。小気味よい言動とまっすぐな人柄が魅力的なMAYA MAXXの制作を間近に見られる機会です。ぜひご鑑賞下さい。

記念出版『動物園 MAYA MAXX』 2,800円

www.kahitsukan.or.jp

ライブペインティング・サイン会：6月4日(土) 午後2時 何必館にて



「白象深山」2011年



「寒がりなシベリアンハスキー」2011年

日本を震撼させた孤高の天才 建築家 白井晟一 精神と空間

と き／5月23日(月)～8月11日(木) 10:00AM～5:00PM
ところ／京都工芸繊維大学美術工芸史料館(日曜・祝日休館)
京都市左京区松ヶ崎御所海道町 ☎075-724-7924

哲人あるいは詩人と呼ばれ、あるときは孤高あるいは異端と形容され、生前から神話化されていた京都生まれの建築家、白井晟一(1905-83)。戦後日本のモダニズムの潮流からスタンスを置き、初期の木造建築から黙示的な原爆堂プロジェクト、そして代表作の親和銀行本店から以後の展開に至るまで、象徴的で物語性に満ちた形態と光に特徴づけられる独自の建築を生み出しました。

同時代の建築家とは明らかに異質で、かつ高度に完成された彼の作風は、一体どこから生まれたのでしょうか。一多くの分析や批判が試みられましたが、謎は謎のまま残っています。

銅造りの家柄である白井伸銅の長男として京都に生まれ、12歳の時父親を亡くし、姉の嫁ぎ先である日本画家近藤浩一路のもとに引き取られ

ました。京都高等工芸学校(現京都工芸繊維大学)卒業後、哲学を学ぶためドイツに留学。ハイデルベルグやベルリンで学んだカント、ヤスパーズやフッサールの哲学から近代を理解し対峙する手立てを得、加えて幼児期に経験した禅と書が独自性を肉づけし、そして壮年期に入って彼は顔真卿、黄庭堅、米芾らを師として本格的に書と取り組んでいきます。

本展では、白井晟一の建築作品に関連する写真やドローイング、模型、そして素晴らしく美しい図面とともに、書、装丁、エッセイなどを通してその全貌に迫ります。(尚、6月7日までギャラリー正観堂にて「白井晟一書展」を開催中です)。

❖白井晟一書展(5月23日～6月7日):ギャラリー正観堂

京都市東山区切通新門前上ル ☎075-533-4110



「親和銀行電算事務センター」
(長崎県)



白井晟一



「妙心」(書)

Blue Mud Bay ヨルク・シュマイサー新作展

と き／5月20日(金)～6月12日(日) 11:00PM～7:00PM
ところ／ギャルリー宮脇(月曜休廊)
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

卓越した素描力と製版技術で世界的に知られる銅版画家ヨルク・シュマイサー。1942年ポメラニア(当時ドイツ/現ポーランド)生まれ。ハンブルク造形美術大学で学び、師パウル・ヴンダーリッヒの助手として勤務。67年に京都市立美術大学(現芸大)大学院に留学。78年から20年間キャンベラ美術大学(現オーストラリア国立大学附属)の版画科主任教授、2002～08年には京都市立芸術大学の教授を務めた。



「Mangrove Tree」
銅版画 49×33cm (2010)

今回は、壮大な自然に4万年に遡るアボリジニ固有の文化が息づく豪州北端部、東アーネムランドの美しい湾部ブルー・マッド・ベイに取材した新作を発表。自然散策での取捨物を細密に写し取り、対象についての記録や随想を画中に配したエッチング、さらに水彩など肉筆を加えてヴァリエーションを成す連作など約20点。また、個展の第二部として、1970年代初頭の木版画作品「古事記」と「日本の伝説」から20点以上を特別陳列する。

会期中、会場にて作家・池澤夏樹の特別寄稿を掲載したパンフレット『螺旋階段』第87号を無料配布。



「Mangroves and Notes」
銅版画 49.5×61cm (2010)



「古事記より、イザナギとイザナミ」
木版画 34×25cm (1970)

日野田 崇展「新しい筋肉」

と き／6月4日(土)～7月23日(土) 11:00M～7:00PM
ところ／イムラアートギャラリー(日曜、月曜、祝日休廊)
京都市左京区丸太町通川端東入東丸田町31 ☎075-761-7372

セラミック・アーティストの日野田崇(1968年神戸市生まれ)は1991年に大阪芸術大学芸術学部工芸学科陶芸コースを卒業し、現在は京都嵯峨芸術大学芸術学部の准教授です。2010年には、平成21年度京都府文化奨励賞を受賞しました。陶土にマンガやアメリカンコミックのような図柄をのせる日野田崇。愛嬌と狡猾さが同居しているようなこれらの作品は、作家の批判精神を代弁しているようにも見えます。

本展は、「新しい筋肉」と題し、日野田のヴィジョンによるこの先の人類のカタチを表現します。展示する作品約6点はすべて新作。展示空間も徹底してつくりこむ日野田。「陶芸」という括りではおさまらない、インスタレーションも注目です。2009年個展「変形アレゴリー」以来、当ギャラリーでは2年ぶりの日野田の個展を是非ご覧ください。

最近の主な個展

- 2005 Gallery Pakh (New York) ガレリア・フィナルテ(名古屋) Dai Ichi Gallery (New York)
- 2006 「Entartete」galerie 16(京都)
- 2007 「Collapsing Perspective」ガレリア フィナルテ(名古屋)
- 2008 「Collapsing Perspective」Gallery ON(ソウル、韓国)、「Oikos」galerie16(京都)
- 2009 「アレゴリーの暴発」INAXギャラリー 2(東京)
- 「変形アレゴリー」イムラアートギャラリー(京都)
- 2010 「wound fever」ガレリア・フィナルテ(名古屋)
- 2011 「新しい筋肉」イムラアートギャラリー京都/イムラアートギャラリー東京

受賞歴

- 1992 朝日陶芸展 朝日陶芸秀作賞
- 1993 陶芸ビエンナーレ 特別賞(富士カントリー賞)
- 花の器ビエンナーレ(草月美術館 東京) 佳作賞
- 1994 ヴァロリス国際陶芸ビエンナーレ(Chateau Musee / Vallauris, France) 陶芸家協会賞
- 朝日陶芸展 新人陶芸賞
- 1995 日本陶芸展 文部大臣賞
- 1998 朝日陶芸展 陶芸奨励賞
- 2001 朝日陶芸展 奨励賞
- 2010 平成21年度京都府文化奨励賞

主なパブリックコレクション

土岐市、ヴァロリス美術館(フランス)、滋賀県立陶芸の森 創作研修館(信楽町)、世界のタイル博物館(常滑市)、国立国際美術館(大阪)、ジェームズ・ウォレス・アーツ・トラスト(ニューゼaland)、アリゾナ州立大学美術館(アメリカ)、ミント工芸+デザイン美術館(ノース・キャロライナ/アメリカ)



「新しい筋肉」2011
Ceramic h117×50×90cm
photo: Kazuo Fukunaga

e・g・g・o 0023 外山寛子展

と き／6月9日(木)～19日(日) 10：00AM～6：00PM
ところ／大雅堂 1階(会期中無休)
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

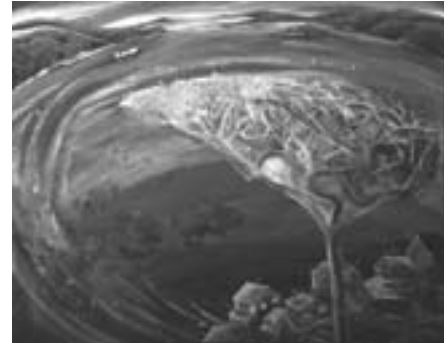
ゆったりと大きな時のうねりを思わせる画面は鮮やかな色彩で描き出され、ドラマチックな印象をも与えます。その背景に対峙して浮き彫りにされる、もの思う樹々の存在が心に響いてくるようです。作家は昨年大学を卒業し、新鋭作家としての活動を始めた外山寛子先生です。今展覧会では100号、150号の大作を展示するほか小作品も予定しております。

どうぞ、この機会にご高覧下さいませ。

展覧会に向けての作家コメント：

美しくも儂い私たちの営みの中で、ただそこに在る樹を主人公として描いています。悠久の時を這うような枝々や、黙然と佇む樹々達の紡ぐ「ことばのない物語」が私たちとともに在ることを描きたい。(外山寛子)

在廊日程／基本的に会期中は全日を予定。(都合により変更の場合あり)



「繋がる」100号
麻紙、岩絵具、水干、墨、箔

外山寛子略歴

1984年 宮崎県に生まれる

2006年 京都造形芸術大学日本画コース入学

2008年 京都造形芸術大学日本画研究室新人作家展「画心展」

2009年 京都造形芸術大学アートオークションA-ction参加

2010年 京都造形芸術大学 日本画コース卒業／
卒業制作学長賞、千住賞

きよら9人展(高松三越美術館)

新光会(新生堂)

千住博と教え子たち展(たづアート)

2011年 グループプレシヤス(京都高島屋美術館)

千の会展(オンワードギャラリー日本橋)

第14回 Présent 一時一展

プレザン

と き／6月7日(火)～12日(日) 12：00～7：00PM
ところ／ギャラリーヒルゲート(最終日～5：00PM)
京都市中京区寺町通上ル ☎075-231-3702

Présent(プレザン)とは、フランス語の“現在”。それは絵画表現にとつての“現在”であるとともに、個々の作家にとつての“現在”でもあります。関東以北在住の作家を京都にお招きして東西の交流を企図してきた当展も14回目を迎えました。

絵画の新たな地平を拓く作家たちの個性溢れる作品をどうぞお楽しみ下さいませ。

ギャラリーヒルゲート

(出展作家) 独立美術協会会員の11人

安達時彦(ADACHI Tokihiko)

1945 埼玉県生まれ '69 東京芸術大学油画科卒業 '71 同大学院修了 '88 昭和会展(昭和会賞)
'91 個展(日动画廊) '92 安井賞展 '99 個展(日动画廊) '09 個展(日本橋・高島屋)

石井武夫(ISHII Takeo)

1940 千葉県生まれ '64 東京教育大学芸術学科絵画専攻科修了 '77 第20回安井賞展(佳作賞)
'99 文化庁在外研修生として渡仏 現在、筑波大学名誉教授、前大阪芸術大学教授

乙丸哲延(OTOMARU Tetsunobu)

1948 東京生まれ '73 東京芸術大学美術学部卒業、フランス政府給費留学生として渡仏(～'76) 国立
パリ美術学校に学ぶ '08 個展(日本橋・三越 '95、'99、'02、'05、'11) '00 個展(日本橋・高島屋)

瀬川富紀男(SEGAWA Fukio)

1949 熊本県生まれ '76 東京芸術大学油画科卒業(大橋賞) '89 安井賞展(佳作賞)
'92～'93 文化庁在外研修員として渡仏 '07 文化庁芸術家在外研修制度40周年記念・旅展 '09～ 十果会展

平岡靖弘(HIRAOKA Yasuhiro)

1943 京都市生まれ '93 安井賞展(安井賞) '98 日本秀作美術展(～'03)
'00 両洋の眼展(河北倫明賞)(～'09) '07 京都美術文化賞

福岡泰彦(FUKUOKA Tomohiko)

1945 佐賀県生まれ '89 安井賞展('90、'93、'95) '01 文部省在外研修員として渡仏 '02 個展(日本橋・三越)
'06 個展(福岡・三越)

本田希枝(HONDA Kie)

1945 神奈川県生まれ '69 東京芸術大学油画科卒業 '77 同大学院修了 '94 安井賞展(安井賞)
'01 個展(日本橋・三越) '02 日本秀作美術展

向井隆豊(MUKAI Ryuhou)

1950 兵庫県生まれ '76 東京芸術大学油画科卒業 '77 安井賞展('79、'93、'94)
'03～「ライブーズ」表紙担当 '06 1966～2006展(相鉄G)

森山杏子(MORIYAMA Kyoko)

1940 旧満州生まれ 安田火災賞展 韓国交流展 '96～'02 凛遼展(高島屋)
'00～'05 独楽の会(高島屋 東京・大阪・名古屋) '02～'03 個展(高島屋 東京・京都・大阪)

山田修市(YAMADA Shuichi)

1948 新潟県生まれ '73 東京芸術大学大学院修了(大橋賞) '90 文化庁在外研修員として渡仏
'91 昭和会展(昭和会賞) '05 日米交流展(ウイスコンシン州)

吉武研司(YOSHITAKE Kenji)

1948 佐賀県生まれ '78 東京芸術大学大学院修了 '08 東京メトロ副都心線北参道駅壁画制作 '10 吹田第2空港駅壁画制作
現在、女子美術大学教授、青木繁「海の幸」会理事



平岡靖弘「華風景」



本田希枝「風」

e・g・g・o 0024 かわばたあきこ 展

と き／6月23日(木)～29日(日) 10:00AM～6:00PM
と ころ／大雅堂 1階(会期中無休)
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

意外な程力強く色鮮やかな作品はすべて色鉛筆で描かれています。それ故に作り出される暖かさに満ちた表情は、見る人を楽しみや懐かしさを思い起こしてくれます。どの作品も隔々まで楽しさが詰まった魅力あるものとなっています。

展覧会に向けての作家コメント：

今回の展示のテーマは動物。一作品につき一頭の動物なのですが、一頭でも多くの動物を私なりのタッチで楽しく明るく描きあげて、素敵な作品が並ぶように努力したいと思います。(かわばたあきこ)

在廊日程／25(土) 予定。(都合により変更の場合あり)

出品作品について：10号を中心に10点ほど

かわばたあきこ略歴

- 1979年 大阪府に生まれる
 - 2002年 大阪芸術大学芸術学部デザイン学科ビジュアルデザインコース卒業
 - 2006年 絵本『10のまわりみち』新風舎より出版(第24回新風舎出版大賞奨励賞)
 - 2007年 JA富山県産「こしひかり」・奈良県産「ひのひかり」パッケージ制作
 - 2008年 コカ・コーラ「QOO」店頭販売用ポップイラスト制作
佐藤伝著「1週間で自分を好きになれる本」小学館 挿し絵制作
 - 2009年 アートムーブ2009絵画コンクール大阪市長賞受賞
東京女子医科大学オベ室前室窓ガラスデザインにイラスト提供
 - 2010年 TOYOTA2010年度カレンダー挿し絵制作
- その他、個展・グループ展も多数行う。



「クック」10号
北雪ケント紙、カラーペンシル

岩倉 壽 エスキース 展

と き／6月25日(土)～7月24日(日) 10:00AM～5:00PM
と ころ／ギャラリー鉄齋堂(6月28・29日、7月6・9・18・19日休廊)
京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

この度、5年越しで念願の『岩倉 壽 エスキース展』を開催させて頂く事になりました。エスキースだからこそ出来る、若かりしあの頃の純粹で直向^{ひたむ}きな気持ちを蘇らせ画面に思いのままにぶつけられる先生の仕事を多くの人に観ていただける事を嬉しく思います。

尚、今展は40点程余りを展示させていただきます。

岩倉 壽^{ひさし}：1936年香川生まれ。農鳥社所属。京都市立芸術大学名誉教授。
日本芸術院会員。日展常務理事。



「黄色い花」
27.1×24.8cm



「庭」
27.1×24.8cm



「白い立体」
34.6×26.2cm

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1				
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
画 廊 た つ	日本画常設展																																			
画 廊 ビーナズ	初夏の風景 (月曜休廊)												夏の温室 (月曜休廊)												→7/3											
ぎおんギャラリー八坂	貸ギャラリー受付中																																			
ギャラリー青い風	八田 哲展 (日本画) (月曜休廊)												臨時休廊						新槐樹社京都支部 作品展 (洋画)						休廊											
ギャラリーいちかわ	貸画廊予約受付中																																			
ギャラリーーM	花菖蒲と初夏の旅展 (松本祐佳)												休廊						花菖蒲と初夏の旅展 (松本祐佳)																	
ギャラリー押小路	常設展																																			
ギャラリーカト	1F	京都産業大学写真部						新た〜とる展						平田美子油絵遺作展						桃源展						同志社大学 クラマ画会前期展						→7/3				
	2F	楽・らく展						山下尚三個展						京都産業大学写真部						3人展																
ギャラリーかもがわ	第3回平和を愛し 憲法9条を守る女性 美術展												奥村弘潤木版画展ーインドスケッチブック (火曜休廊)												→7/10											
ギャラリーー河原町	常設展 (日本画) 〈貸画廊受付中〉																																			
ギャラリー祇園小舎	松木サトヨ作品展						第3回 65卒6人スケッチ展						藤あみの人形たち Part24 折りの世界						京都新聞文化センター 佐藤一正教室 第2回 ペン画・水彩画展						山内大童 墨彩個展						→7/3					
ギャラリー吉象堂	ミトアート レッスン ソレイユ展						京都府立大学 京都工芸繊維 大学合同写真展						銅駝美工有志展						同志社大学 フォトクラブ展																	
ギャラリー恵風	1F	牧野浩紀展 (版画) (月曜休廊)												石橋静展 (陶)						岸 雪絵展 (版画) (月曜休廊)												→7/3				
	2F	版画4人展						トゥーラ・モイラネン展 (版画)						佐々木友恵展 (漆)						精華の版画と陶展 (月曜休廊)						→7/3										
ギャラリー佐野	前川希銅版画展						福田和真展						花園大学写真部展																							
会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	7/1				
		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金				
ぎやらりい思文閣	岸野寛 陶展												常設展																							
ギャラリー白川	常設展示																																			
ギャラリー翔	中村謙二 木工額展 (額 他木工作品)						神田敏子 欧風刺しゅう展 (額装絵・タペストリーなど)						ワン・ニャン (犬・猫) 展 (月曜休廊) (陶器・フェルト人形・置物・アクセサリー・額等)												Glass room生徒 作品展 (コップ等ガラス作品)						→7/10					
ギャラリー16	瓜生昭太個展 (立体と壁面ドローイング) (月曜休廊)												庄司達展 (立体造形) (月曜休廊)												→7/2											
ギャラリーー創	常設展 (麻生三郎・岩倉寿・織田廣喜・鴨居玲・熊谷守一・難波田龍起・畠中光享・平野遼・藤井和久・前田青頓・三宅克己・エミール・ガレ・ヴァル・サン・ランペール・曾我蕭白・曾我二直庵・細川幽斎)																																			
ギャラリー象鯨	常設展 (貸ギャラリー受付中)																																			
ギャラリー高倉通	休廊・貸画廊予約受付中 (当ギャラリー前、京都文化博物館が7月のリニューアルオープンに向け工事のため、皆様のご迷惑を考慮し休廊しています)																																			
Gallery ちいさいうち	3人展 大杉真司 (洋画)、富士谷隆 (洋画)、加藤文尋 (陶芸)																																			
ギャラリー鉄齋堂	常設展 (6・9・18・19休廊)												岩倉壽エスキース展 (28・29休廊)												→7/24											
ギャラリー知(とも)	常設展												6月企画「MIX+JUICE 2」												生田明日香 佐々木さおり 誰も見てないところで						→7/10					
ギャラリーなかむら	常設展																																			
ギャラリー中井	木と陶の世界 (二つの工房展) 芥川清・啓子 (陶) 乾善弘 (木工)						ベルフォーム シャドーボックス展						ランデイ テンペラ画会																							
ギャラリーはなうさぎ	西野貴子 (インスタレーション)						村上真名美 (平面)						山田那美 (日本画)						島田 泉						藤森太樹 (平面)						→7/3					
	杉本晋一 (インスタレーション) (月曜休廊)						堀健 (立体)												→7/3																	
ギャラリー白梅園	白崎信子 ガラス作品 常設展																																			
ギャラリーヒルゲート	1F	ten seasons (京都市立芸大出身画家)						第14回 Présent -時- (独立会員11人)						宮村長展 (二科会員)						第18回 心に響く小品展 (月曜休・100余人の平面・立体)												→7/3				
	2F													富士谷隆展 (二科会員)																						
ギャラリー美楽堂	日本画常設展																																			

会場		日曜	1水	2木	3金	4土	5土	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12土	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19土	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26土	27月	28火	29水	30木	7/1金
貸企	ギャラリー-マロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	3F	重森陽子展 (陶)						村山幸子展 3F: はりぼて 4・5F: 布				六体六心展 (平面)				福田十糸子展 (人形) (月曜休廊)				→7/3												
		4F	表貞順展 (ファイバー)										黒川紳輝展 (立体) (月曜休廊)								→7/3												
		5F											岡田露愁展 (平面) (月曜休廊)				岡田親彦展 (ガラス)				→7/3												
貸企	ギャラリー-みすや 中京区三条河原町西入 211-5997		33do会 (平面)						私の絵展 (水彩画)				花夢展		柳燕会		三人展 (日本画)				龍谷大学 写真部	→7/3											
貸企	ギャラリー-唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348		装展 アトリエ・マニス (服)、風間紀子 (オリジナルウェア)、三輪周太郎 (アクセサリ)、中嶋紫都 (バッグ)																														
貸企	ギャラリー-洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450		陶芸作品 常設展示																														
貸企	ギャラリー-龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700		龍馬と酢屋 常設展 (11:00 ~ 17:00 水曜休廊)																														
貸企	ギャラリー-正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110		白井晟一書展				休廊				加高祥造墨彩画展																						
貸企	ギャラリー-宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321		ヨルク・シュマイサー新作展								常設展																						
貸企	ギャラリー-百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138		AZガラス工房展 (月曜休廊) 春の茶道具展 (月曜休廊)																														
貸企	ギャリエヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1F	ガラス工芸・藍刺子		第7回 進齊会グループ 水墨画展				MUTSUMI布花展				ハンドクラフト展				立命館大学 写真部新人展				→7/3												
		2F	電通京都書道部作品展				第66回 科の木版画展				第31回 京大建築同人絵画展																						
貸企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435		貸ギャラリー受付中																														
貸企	京都芸術センター 中京区室町蛸薬師下ル 213-1000		新incubation 3 「On a knife edge ~二つの向こう岸」 (松井智恵×Hyon Gyon二人展)																												→7/10		
貸企	京都東急ホテルギャラリー-kazahana 下京区堀川通五条下ル 341-2646		七人の リアリズム展				メガサリ版画展										→7/3																
貸企	京都万華鏡ミュージアムアトースペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902		カリグラフィー 作品展				万華鏡ファンタジー				絵本サークル くるくる展				色鉛筆画作品展 "虹いろ"																		
貸企	京町家ギャラリー-桂風 下京区仏光寺高倉東 361-4146																																
貸企	COHJU contemporary art 中京区丸太町寺町西 256-4707	1F	松谷武判展「円環を越えて」 (月曜休廊)																								展示替						
		2F																															
会場		日曜	1水	2木	3金	4土	5土	6月	7火	8水	9木	10金	11土	12土	13月	14火	15水	16木	17金	18土	19土	20月	21火	22水	23木	24金	25土	26土	27月	28火	29水	30木	7/1金
貸企	堺町画廊 中京区堺町御池下ル 213-3636				映画上映		落合芝地展				前川俊一陶展				コンゴとケニアの NGO展																		
貸企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423		休廊																														
貸企	三条祇園画廊 中京区河原町三条東 255-3335		常設展																														
貸企	蔵丘洞画廊 中京区御池寺町東入 255-2232		常設展 蔵丘洞ノ棚コーナー (日・祝休廊)								今井麗展 (月曜休廊)				常設展																		
貸企	ニュートロン 中京区三条烏丸西入 211-4588																																
貸企	大雅堂 東大路通福壽上ル 541-7388		e・g・g・o 0022 市川裕隆展				常設展 (コンセプトア リズムアート)				e・g・g・o 0023 外山寛子展				常設展 (コンセプトア リズムアート)				e・g・g・o 0024 かわばたあきこ展				常設展										
貸企	梅軒画廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510		日本画・洋画常設展 (日・祝祭日休廊)																														
貸企	ヴォイス・ギャラリー 南区東九条西岩本町10 585-8458	dfs	谷澤紗和子個展「会場」								下出和美個展「birthday paradox」 (油彩)														→7/9								
		w	森林食堂個展「出張カレー屋」								画廊企画グループ「A VIEW」 (絵画・ミクストメディア)																						
貸企	ポルタギャラリー-華 下京区京都駅前地下街 365-7519		三輪純子・時子二人展								箱画 野口康・琢郎展								大熊峻絵画展				→7/10										
貸企	星野画廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670		明治・大正・昭和 名作発掘品展																														
貸企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上 212-0626		新古書画展示即売 (16日、月末休廊)																														
貸企	村田画廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960		常設展 (日・祝休廊) 10:00 ~ 18:00																														
貸企	山総美術 岡崎平安神宮道 751-6333	山総 シュマン	常設展										常設展										ガラス作家5人展								→7/3		
貸企	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341		貸ギャラリー受付中																														
貸企	龍枝堂画廊 中京区寺町二条上ル 252-4120		貸ギャラリー受付中																								同志社 大学 書道展						

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>